

- ・調査対象 全国20代～50代の会社員、公務員、会社経営者、自営業等の社会人
- ・調査方法 インターネット調査
- ・有効回答数 880人（男性：440人、女性：440人）
- ・調査時期 2021年12月15日～2021年12月21日

世の中を読むデータ

上司から言われたい・言われて嬉しかった一言は「ありがとう」 39.3%

上司や同僚からの何気ない一言で一喜一憂した経験は誰しもあるのではないだろうか。1日の気分や仕事に対するモチベーションなどにも影響する一言。

今回は、「上司から言われたい一言」について、「上司との関係性に関するアンケート調査」の結果から見てみたい。

「ありがとう」がトップ

20代から50代の社会人を対象に、「上司から言われたい・言われて嬉しかった一言」について尋ねたところ、もっとも多かったのは、「ありがとう」で39.3%、以下、「君に任せて良かったよ」（25.1%）、「よく頑張っているね」（22.5%）、「失敗したら責任は私がとる」（21.6%）、「助かるよ」（20.6%）などが続いている。

「よく頑張っているね」は男女差が大きい一言

男女別に見てみると、男性では、「ありがとう」（37.7%）、「君に任せて良かったよ」（24.8%）、「頼りにしているよ」（23.2%）がトップ3。

女性は、やはり「ありがとう」が40.9%でもっとも多くなっているが、「よく頑張っているね」が27.3%で2番目に多く、「君に任せて良かったよ」が25.5%で続い

ている。

女性で2番目に多かった「よく頑張っているね」は男性では17.7%で、その差は9.6ポイントと他の一言に比べて男女差が大きい。女性のほうが日々の頑張りを見て欲しいという意識が男性よりも強いことがうかがえる。

時代や働く環境が変わっても、

変わらないのは感謝の一言。

部下に対する信頼や日頃の頑張りに対する目配りなど、「上司から言われたい・言われて嬉しかった一言」は、部下の多くがイメージする“理想の上司”が発する一言なのかもしれない。

（インテリジェンスバリューコーポレーション株式会社 岩村克俊）

上司から言われたい・言われて嬉しかった一言（複数回答）

